

---

# MERMAID

憐華

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

MERMAID

### 【Zコード】

Z6506A

### 【作者名】

憐華

### 【あらすじ】

親友でありライバルでもある西山亮太と喧嘩し、バスケット部活を辞めてしまった柏木陸（主人公）。そんな陸の前に不思議な少女が現れた…。

## 出会い

浜辺に少女が一人立っていた。真っ白いワンピースと真っ黒な髪が風に揺れている。

「……行かなくちゃ」

少女はそう一言呟くとゆっくりと歩き出し、そして、消えた。

あとには波の音しか残らなかつた。

俺だつて最初はそんなつもりじゃなかつた。でもアイツが喧嘩売るような事したから俺だつて後にひけなくなつただけだ……。

柏木陸はハアと溜め息をついた。

陸はバスケ部エースで4番だつた。昨日までは。

今日あつた大会の選手発表で、陸は5番になつてしまつたのだ。代わりに4番になつたのが西山亮太。陸と亮太は小学校からの付き合いで何かと競いあいをしていたのだが、いつも陸の方が勝つていた。だから陸は調子に乗つていた。俺がアイツに負けるわけがない、だから部活サボつても平氣だ……と。

そして陸は4番の座を奪られた。当然だ。陸が部活をサボつている間に亮太は居残りまでして頑張つっていたのだから。亮太は努力して4番になつたのだ。

陸もそんなことは分かつてゐた。だけど納得がいかなかつた。自分より亮太の方が勝つっているなんて……亮太より自分が劣つてゐるなんて……

だから陸はついさつきバスケ部を辞めた。自分よりうまい選手が同じチームにいるなんてプライドが許さなかつたのだ。

もちろん亮太は止めた。しかしそれが嫌味のように聞こえて亮太を殴つてしまつた。それで喧嘩したまま陸は帰つてきました。自

分が悪いのは分かつてゐる。しかしもう後にはひけない。

陸は一瞬にして大事なモノをたくさん失ってしまったのだ。陸はまた溜め息について家までの道を歩き出した。

「どうしたですか？」

不意に鈴の音のように透き通つた声がした。

「え…」

顔をあげるとそこには真っ白いワンピースと真っ黒い髪が対称的な少女が立っていた。

「どうしたですか？」

少女はもう一度繰り返した。

綺麗に整つた顔立ちがなぜか陸の記憶を刺激する。いつか会つたような気がするのだ。

誰だ…？近所にこんなやついたつける…？

陸が困惑していると少女は

「…やつぱり私の事なんて覚えてないですよね」と咳き少し寂しそうに笑つた。

陸はすぐ申訳無い気持ちになつて

「あ…ごめん…」

と謝つた。すると少女は

「つづん…いいのです。そのかわり、私を泊めて下さいです」と言つた。

「……………は？」

今この少女が言つた言葉の意味をゆっくりかみ碎く。「えーっと…

泊めて下さつて事は、家に泊まる？俺の家に？…

「いやつ！それはダメだろ…！…だって俺あなたの事よく知らないし！俺独り暮らしだし！」

「別に大丈夫です。」

「いやよくなないって！大体あんた誰なの！？」

混乱しそうで声が裏返る。そして少女は言つた。

「私は人魚の

王座第一継承者です」

「に…人魚……？？」

陸はわけのわからない少女の発言に頭痛を覚えた。

## 出余い（後書き）

頑張つて書いたので感想よろしくお願ひします。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n6506a/>

---

MERMAID

2010年12月26日03時07分発行